



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月27日

上場会社名 株式会社 ウェッズ

上場取引所 東

コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 中尾 宏平

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,502	8.5	188	58.2	228	56.5	112	62.5
2020年3月期第2四半期	13,660	4.2	451	28.3	525	21.3	300	27.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 65百万円 (60.9%) 2020年3月期第2四半期 167百万円 (76.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	7.03	
2020年3月期第2四半期	18.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	20,691	13,716	60.3	778.30
2020年3月期	20,673	13,917	61.3	789.74

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 12,482百万円 2020年3月期 12,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		15.00	25.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)				8.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	7.0	870	33.6	930	34.4	570	32.4	35.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年10月27日)公表いたしました「第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	16,118,166 株	2020年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	80,001 株	2020年3月期	80,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	16,038,165 株	2020年3月期2Q	16,038,165 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会・経済活動が大きく制限される中、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退やインバウンド需要の急減など、極めて厳しい環境で推移いたしました。緊急事態宣言解除以降は経済活動と感染拡大防止の両立を模索する動きが見られ景気は持ち直しの兆しも見えますが、全国での感染が広がり、職場や家庭でのクラスターも報告されるなど先行き不透明な状況が続いております。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響による市場悪化、営業活動への制約、また前年は消費増税前の特需もあり、売上高は、12,502百万円（前年同期比8.5%の減収）と1,158百万円の減収となりました。また営業利益は、188百万円（前年同期比58.2%の減益）、経常利益は228百万円（前年同期比56.5%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、112百万円（前年同期比62.5%の減益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（セグメント別の概況）

（単位：百万円）

		自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第2四半期連 結累計期間	8,792	2,616	990	216	483	△597	12,502
	前第2四半期連 結累計期間	9,635	2,890	970	196	581	△613	13,660
セグメント 利益又は損 失（△）	当第2四半期連 結累計期間	152	17	△21	17	22	△0	188
	前第2四半期連 結累計期間	273	146	23	△13	21	△0	451

（自動車関連卸売事業）

自動車関連卸売事業の売上高は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市場悪化、営業活動への制約、また前年は消費増税前の特需もあり、主力のアルミホイール販売が減少し、8,792百万円となり前年同期比843百万円（△8.8%）の減収となりました。セグメント利益につきましては、販売減少の一方で労務費、経費等低減しましたが、152百万円となり前年同期比120百万円（△44.2%）の減益となりました。

（物流事業）

物流事業の売上高は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響が第1四半期より緩和しましたが、各顧客の取扱数量減少により2,616百万円となり前年同期比273百万円（△9.5%）の減収となりました。セグメント利益につきましては労務費、経費等低減しましたが17百万円となり前年同期比129百万円（△88.3%）の減益となりました。

（自動車関連小売事業）

自動車関連小売事業の売上高は、自動車用品等の通販による販売が好調で、990百万円となり前年同期比20百万円（2.1%）の増収となりました。一方で、6月にパーデン安城店をジェームス安城店へリニューアルするため一時営業停止と改装費用が発生したこと等により、セグメント損失は21百万円となり前年同期比44百万円悪化いたしました。

（福祉事業）

福祉事業の売上高は、ヘルパーやデイサービス収入の増加により216百万円となり前年同期比19百万円（10.0%）の増収となりました。セグメント利益は、17百万円となり前年同期比30百万円の増益となりました。

（その他）

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う営業自粛などにより、443百万円となり前年同期比94百万円（△17.6%）の減収、賃貸事業の売上高は40百万円となり前年同期比2百万円（△6.6%）の減収、合わせて483百万円となり前年同期比97百万円（△16.8%）の減収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては、キャッシュバックや販促費等経費の減少によりセグメント損失は2百万円と前年同期とほぼ同額となりました。また、賃貸事業は24百万円のセグメント利益で前年同期比1百万円（5.5%）の増益となり、合わせて22百万円のセグメント利益で前年同期比1百万円（7.0%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における総資産額は20,691百万円となり、前期末に比べて18百万円の増加となりました。主たる要因は、投資有価証券の評価額の増加等によるものです。

負債総額は6,974百万円となり、前期末に比べて219百万円の増加となりました。主たる要因は、未払法人税減少等があるものの冬季商戦に向けての在庫増加などによる買掛債務の増加によるものです。

純資産は13,716百万円となり、前期末に比べて201百万円の減少となりました。主たる要因は、配当金の支払いと繰延ヘッジ損益の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年7月29日付当社「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました予想値より修正を行いました。

詳細は、2020年10月27日付「第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,901,423	3,692,142
受取手形及び売掛金	3,095,422	3,491,235
電子記録債権	126,842	88,108
商品	3,476,416	3,842,772
仕掛品	201,476	187,556
原材料及び貯蔵品	53,284	50,539
デリバティブ債権	379,174	220,739
前渡金	219,000	269,790
その他	346,816	301,222
貸倒引当金	△185	△298
流動資産合計	12,799,671	12,143,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,813,192	5,798,325
減価償却累計額	△3,999,300	△4,052,678
建物及び構築物(純額)	1,813,891	1,745,646
土地	3,336,425	3,336,425
その他	1,661,601	1,504,726
減価償却累計額	△1,358,123	△1,209,498
その他(純額)	303,477	295,227
建設仮勘定	712,934	1,421,421
有形固定資産合計	6,166,730	6,798,722
無形固定資産		
のれん	122,040	112,868
その他	80,560	69,956
無形固定資産合計	202,601	182,825
投資その他の資産		
投資有価証券	311,838	391,927
繰延税金資産	504,530	467,998
退職給付に係る資産	65,056	71,322
その他	629,912	642,324
貸倒引当金	△7,220	△7,196
投資その他の資産合計	1,504,118	1,566,377
固定資産合計	7,873,450	8,547,925
資産合計	20,673,122	20,691,734

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,151,004	2,950,628
短期借入金	276,496	268,440
未払法人税等	375,486	51,695
携帯電話短期解約返戻引当金	693	440
賞与引当金	217,490	240,851
役員賞与引当金	50,700	29,350
修繕引当金	54,000	45,863
その他	788,367	656,096
流動負債合計	3,914,238	4,243,366
固定負債		
長期借入金	1,855,440	1,788,720
繰延税金負債	12,242	10,937
修繕引当金	64,000	57,000
退職給付に係る負債	196,938	204,804
役員退職慰労引当金	155,984	102,243
資産除去債務	196,701	197,447
その他	359,578	370,357
固定負債合計	2,840,885	2,731,510
負債合計	6,755,124	6,974,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	10,643,934	10,516,150
自己株式	△47,760	△47,760
株主資本合計	12,294,836	12,167,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,884	136,948
繰延ヘッジ損益	263,055	153,149
為替換算調整勘定	26,171	25,419
その他の包括利益累計額合計	371,111	315,516
非支配株主持分	1,252,050	1,234,287
純資産合計	13,917,998	13,716,857
負債純資産合計	20,673,122	20,691,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	13,660,848	12,502,830
売上原価	10,873,153	10,074,351
売上総利益	2,787,695	2,428,479
販売費及び一般管理費	2,336,293	2,239,861
営業利益	451,401	188,618
営業外収益		
受取利息	238	163
受取配当金	5,738	7,517
為替差益	—	3,800
保険解約返戻金	55,822	2,506
受取補償金	—	21,106
雇用調整助成金	—	10,915
その他	17,940	15,774
営業外収益合計	79,740	61,783
営業外費用		
支払利息	993	3,195
為替差損	3,290	—
固定資産除却損	71	13,545
その他	973	4,715
営業外費用合計	5,328	21,456
経常利益	525,813	228,945
特別利益		
固定資産売却益	32,604	—
特別利益合計	32,604	—
税金等調整前四半期純利益	558,418	228,945
法人税、住民税及び事業税	229,155	48,245
法人税等調整額	△34,564	59,425
法人税等合計	194,590	107,671
四半期純利益	363,827	121,274
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,319	8,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,507	112,789

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	363,827	121,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,585	55,100
繰延ヘッジ損益	△208,737	△109,906
為替換算調整勘定	△717	△751
その他の包括利益合計	△195,869	△55,558
四半期包括利益	167,957	65,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,617	57,198
非支配株主に係る四半期包括利益	63,340	8,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,480,583	2,436,492	965,511	196,501	13,079,089	581,759	13,660,848	—	13,660,848
セグメント間の内部売上高又は振替高	155,295	453,655	4,895	—	613,846	—	613,846	(613,846)	—
計	9,635,878	2,890,148	970,406	196,501	13,692,935	581,759	14,274,695	(613,846)	13,660,848
セグメント利益又は損失(△)	273,464	146,480	23,636	△13,170	430,410	21,122	451,533	△131	451,401

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△131千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,591,159	2,221,195	990,358	216,118	12,018,831	483,999	12,502,830	—	12,502,830
セグメント間の内部売上高又は振替高	201,549	395,278	423	—	597,251	—	597,251	(597,251)	—
計	8,792,708	2,616,474	990,781	216,118	12,616,082	483,999	13,100,082	(597,251)	12,502,830
セグメント利益又は損失(△)	152,537	17,161	△21,055	17,398	166,041	22,606	188,648	△30	188,618

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△30千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。